

広報

アクティブ

Active新宮

2025. October

10

No.664

まちを守る

使命と誇り





まちを守る 使命と誇り



新宮町と古賀市を管轄する粕屋北部消防本部。そこには、365日昼夜を問わず火災や救急に出動し、またその予防に努める消防士たちの姿があります。今回は、現場の最前線で町民を守る隊員の活動や思いに迫りました。

【問い合わせ先】 役場地域協働課 ☎963-1734 (直)

新宮町・古賀市を守る組織

粕屋北部消防本部は昭和54年に発足し、今年で46年目を迎えます。新宮町と古賀市のおよそ9万2千人の安全と安心を日々守っています。近年多様化する救急需要に対応するため、令和5年度に救急隊を3隊から4隊に増隊しました。計画的に防災力の向上を図り、地域防災の要である消防団との連携や自主防災組織の育成など、地域に密着した取り組みを行っています。



高齢化社会の到来に伴う救急需要の急増、複雑多様化する災害、特に近年の大規模な地震、豪雨などの自然災害が多発する状況下において、私たち消防の役割も多岐多様に及んでいます。

これらに迅速・的確に対応するため、将来にわたり消防組織基盤の強化に努め、私たち粕屋北部消防本部基本構想の理念である「ひとが育ち支えあふ 安全で安心して暮らせるまちづくりをめざして」を新宮町のみなさんとともに職員一丸となり邁進していきます。

消防長 長崎 茂幸



「守る」ために「備える」

出動には、大きく分けて、火災・救急・救助の3つがあります。令和6年に受けた119番通報は、管内全体で6,124件です。出動件数は、火災が13件、救急が4,610件、救助が69件で、救急は1日あたり13件の計算になります。

災害はいつ発生するか分かりません。

「大切な人が暮らすまちを守る」その使命と誇りを胸に、いつ、何が起こっても助けに向かえるように消防隊員たちは日々厳しい訓練を重ねています。

服装から見る消防の仕事



防火服

警防隊や指揮隊が着用します。消防隊は防火服・空気呼吸器・消火ホースなどを使用して、炎上している建物に挑みます。そして、迅速な消火活動により、被害を最小限に抑えます。指揮隊は災害現場の指揮を執るとともに、災害現場の安全管理もしています。また、今後の火災予防に役立てるために、火災の原因や損害を調査します。

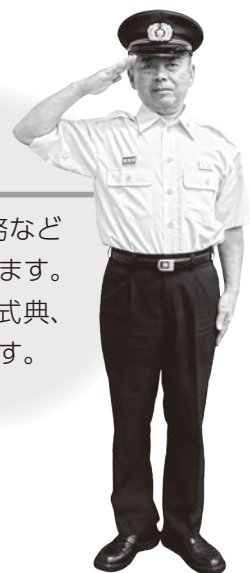


救急服 (救護隊)

救急隊が着用します。救急隊は傷病者の症状に必要な救急処置をしながら、症状に応じた医療機関へ搬送します。救急隊員の中には国家資格である救急救命士免許を有した救急隊員もいて、高度な救急処置を実施できる体制を確保しています。

制服

消防本部内の総務・予防業務などをする部署の日勤職員が着用します。その他、出初式や表彰などの式典、規律訓練の際も制服を着用します。



救助服 (救助隊)

救助隊が着用します。現場でどこからでも目立つオレンジ色が特徴です。救助隊は人命救助のプロフェッショナルで、火災や交通事故などさまざまな災害で、逃げ遅れた人を助けに行きます。救助隊は交通救助、震災救助などあらゆる災害に対応するため、日々厳しい訓練をしていて、救助資機材を積載した救助工作車で活動します。



活動服 (指揮隊・警防隊)

指揮隊、救助隊だけでなく日勤職員も着用します。活動しやすいようにストレッチ性があり、燃えにくい素材で作られているのが特徴です。

かすほく豆知識 ①

車両のデザインは、粕屋北部消防本部エンブレムの象徴でもある「鷹」をモチーフとしたデザインとなっていて、消防の月刊誌やSNSなどでも話題となっています。



地域の「安心」できる存在に

幼いころからサッカーをやっていて、体を動かす仕事に就きたいと思っていました。人を助ける消防吏員への憧れと、父が新宮町の消防団に入っていたこともあり、生まれ育った地域を管轄する粕屋北部消防本部の消防士になりました。

昨年千葉県で行われた「第52回全国消防救助技術大会（ロープブリッジ救出）」に出場したことが、とても印象に残っています。大会の訓練もそうですが、日ごろの訓練でも一つ一つできることが増えていくのがとても嬉しく、そのできるようになったことが、地域のみなさんの「安心」につながるのではないかと感じています。

もし災害が起こっても「消防士がいるから安心できる」と思ってもらえるような存在でありたいです。

今年は10月まで暑さが続くと言われています。水分補給をしっかりと、熱中症には気をつけてください。



粕屋北部消防本部 消防士 今村敬人

緊張が走る 通報から出動まで

① 指令センターからの出動要請



② 準備に向かう隊員



③ 素早く出動服に着替える



④ 消防車に乗り込む隊員



⑤ 現場へ走る消防車



- ① 「福岡都市圏消防共同指令センター」から指令を受けると出動する車両が赤く光り「出動」と表示されます。
- ② 出動指令を受けると隊員たちは一斉に準備へ駆け出します。一刻も早い出動が求められます。
- ③ 出動服を着用。最小限の動作で、あっという間の早業です。
- ④ 準備が整えば、すぐさま車両に乗り込み現場へ。指令からおおむね1分足らずで出動です。
- ⑤ サイレンを鳴らして現場をめざします。大切な人とまちを守るため、いつでもどこでも駆け付けます。

いち早く「日常」を 取り戻せるように

若手消防士に インタビュー



粕屋北部消防本部 消防士 仮屋萌香

高校生まで水球をやっていて、水難救助に携わりたいと思い消防士になりました。

消防に入るまでは、救急車が消防署から出動していることすら知りませんでした。「消防＝火災」のイメージかと思いますが、救急や救助など多岐にわたります。

現在、粕屋北部消防本部では3人の女性消防士が活躍しています。災害現場での女性特有のデリケートな状況などにも対応しています。男性のイメージが強い消防士ですが、女性も活躍できる現場です。

私自身1年目で経験した建物の全焼火災が印象に残っています。管内は比較的火災が少ないため、今でもその光景は目に焼き付いています。

もし災害が起こっても、いち早く日常を取り戻せるよう消防吏員として手助けできるようこれからも日々の訓練など頑張っていきたいです。

全国消防救助技術大会に出場しました

8月30日、兵庫県立広域防災センター兵庫県消防学校で「第53回全国消防救助技術大会」が開催されました。この大会では、年に一度全国の救助隊員が日ごろ培った心と体、そして技術を競い合います。

粕屋北部消防本部からは、福岡県消防救助技術指導会、九州地区消防救助技術指導会を勝ち抜いた2チーム7人の隊員が出場しました。

ほふく救出 三船誉純隊員、初山由樹隊員、東玲司隊員

ロープブリッジ救出 渋田幸周隊員、山下凜太郎隊員、
今村敬人隊員、龍空夢隊員



かすほく豆知識 ②

消防本部のエンブレムは、各消防本部によって異なります。粕屋北部消防本部のエンブレムは大空に舞う鷹を消防に見立て、片時も翼を休めることなく管内を隈なく監視し、有事即応することで住民の安全を守り抜く姿をイメージしています。



私が考えました！



▲警防課長 水上和弥



本の面白さを みんなに伝えたい！

夏休み中に本が大好きな小学5・6年生を対象に「新宮子ども司書養成講座」(全3回)を実施し、8人が受講しました。

この講座は、読書の楽しさを周りの人に伝える方法を学ぶもので、絵本の読みきかせや本の紹介をするPOP作り、特設コーナー「ガチャ本(ポン)」作りなどを行いました。「ガチャ本」は、普段自分で選ばないようなジャンルの本と出会うきっかけを作れる取り組みです。子ども司書が、幼児・低学年・中学年・高学年向きに分けて本を選び、2週間ほど設置して約210人の子どもたちが楽しみました。

受講生からは「実際に図書館の仕事を体験できて嬉しかった」「図書館のことがもっと好きになった」といった感想が聞かれました。今後子ども司書たちは、町立図書館のおはなし会や図書館まつりの「おすすめ本の福袋」の選書などで、読書の楽しさを広めていきます。



▲図書館のカウンターを体験中



▲まわしてみよう！ガチャ本



▲緊張しながらも
上手に読めました

わくわく体験がいっぱいの夏休み！

町教育委員会主催で町内の小学生を対象に「夏休みこども講座(全9講座)」を開催しました。工作や実験、お菓子やパンづくりなどたくさんの小学生が参加しました。牛乳パックを使ってかいじゅうを作ったり、ウクレレを弾いてみたり、どうぶつパンを作ってみたりと初めての体験に夢中な子どもたち。夏休み期間に素敵な体験とともにたくさんの思い出ができました。



▲最強のかいじゅうを作るぞ！



▲生クリーム、上手く泡立ったかな？



▲心地よいウクレレの音でハワイ気分♪

地域の愛で、育つ子どもたち！

夏休み期間中、地域が主体となって子どもたちの居場所づくりをしようと集会所や公民館などを利用して、夏休み地域寺子屋事業が9団体で開催されました。勉強だけでなく、昼食を一緒にとったり、レクリエーションをしたり、出前講座を活用した勾玉づくりや工作、絵画教室をしたりと内容も地域によってさまざまです。

地域の人や学習支援員、学生ボランティアなどたくさんの愛ある見守りのもと子どもたちもののびのびと過ごしました。



▲大人も子どもも一緒に水鉄砲で遊びました
(夜臼1区)



▲ジュニアリーダーのお姉さんが
勉強を教えてくださいました(上府区)

ドッジボール九州大会準優勝！

7月12日、アクシオン福岡(福岡市)で「2025夏の福岡県小学生ドッジボール大会」が開催されました。県内の17チームが集まったフレンドリーグで、町スポーツ協会所属のSE LINKSは3位入賞を果たし、九州大会への切符を手に入れました。

8月3日、串良平和アリーナ(鹿児島県)で開催された「第12回九州ブロック親善ドッジボール大会」では、九州各地の強豪12チームで熱戦が繰り広げられ、決勝戦まで勝ち進みました。決勝戦では惜しくも敗れ優勝は逃しましたが、この悔しさをバネに日々練習に励んでいます。



▲一球入魂で頑張りました

地域の防災力を高めるために

9月7日、緑ヶ浜区公民館・公園で「緑ヶ浜区防災訓練」が開催されました。当日は区民約50人が参加し、粕屋北部消防本部の職員や緑ヶ浜区を管轄する町消防団第6分団、町防災専門官を講師に、消火器を使った消火訓練、消火栓の取り扱い訓練、煙体験、防災講話などが行われました。近年多発する災害に備えるためにも、ひとりひとりの防災意識を高めること、そして何より地域の防災力を高めることが欠かせません。参加者からは「8月の豪雨で、災害は他人事ではないと感じた。今回の訓練でより一層防災意識が高まった」との感想が聞かれました。



▲消火器の取り扱い方を学びました



飲酒運転ゼロをめざして

7月21日、レインボーモータースクール福岡で開催された「レインボーサンクスデー2025」で町の交通安全指導員会が飲酒運転撲滅に向けた啓発活動を行いました。

会場では「飲酒運転は、絶対しない！させない！許さない！そして見逃さない！」という思いを込めた撲滅宣言への署名活動を実施し、署名をした人に啓発グッズを配布しました。

子どもたちにも「周りの大人が飲酒をしたときは運転しないように伝えてね」と呼びかけながら署名してもらい、家族みんなで飲酒運転防止への意識を高めました。

当日は猛暑にもかかわらず、200人以上の署名が集まり、飲酒運転撲滅への強い思いが感じられる取り組みとなりました。



▲家族みんなで飲酒運転撲滅！

異国での経験を将来へつなぐ

8月4日～9日の6日間、小中学生海外派遣事業として、新宮中学校、相島分校、新宮東中学校の1年生20人をオーストラリアのシドニー市へ派遣しました。

この事業は、異国の言語、歴史、文化などを広く見聞し、同世代の子どもたちとの交流を通じて国際的視野を広め、社会に貢献できる人材を育てることを目的としています。

派遣先ではSt Mary's Catholic Primary School Concord (セントメアリーズカトリック小学校コンコード)の5年生、6年生と交流し、現地の学校の授業を受けたり、日本文化や新宮町のことを紹介したりしました。最後は一緒に新宮音頭を踊って、充実した異文化交流ができました。



▲英語で授業を受けました



▲新宮町の法被で集合写真

第2回玄海ウォーク～潮騒香る 玄海・光の道ウォーク～

玄界灘、西鉄貝塚線廃線、宮地嶽神社を巡る約25kmの長距離コースです。

日時 10月26日(日)午前8時～8時30分(受付、順次出発)

対象 国籍、年齢、性別は一切問わず、大会の決まりやウォーキングマナーを守れる人。ただし、小学生以下は保護者、介助が必要な人は、介助者と同伴でおねがいします。

必要なもの タオル、水分補給できるもの、動きやすい服装と靴

※場所や参加費などの詳細は「新宮 navi」をご覧ください。



ウォーキングイベント好評開催中！

町内の各所やビュースポットをのんびり歩いて巡ります。

開催スケジュールなどは「新宮 navi」をご覧ください。



▲詳細はこちら

毎月第2・4土曜しんぐうマルシェを開催します

日時 10月11日(土)・25日(土)午前9時30分～午後2時

場所 そぴあしんぐう(芝生広場) **必要なもの** 持ち帰り用の袋

※雨天時中止になる場合があります。詳しくは公式ホームページ「新宮 navi」

または公式SNS『しんぐうよかとこ探検隊』をご確認ください。

※LINE公式アカウントでしんぐうマルシェ最新情報を発信していますので、登録おねがいします。



▲しんぐうマルシェ
公式LINE



▲新宮 navi
ホームページ

問い合わせ先 (一社)新宮町おもてなし協会 ☎981-3470

消費生活相談室だより

買い物や契約での消費トラブルはありませんか。
相談無料の消費生活相談室をご利用ください。町外
在住の相談員が対応します。

相談場所 役場2階 消費生活相談室

相談日時 毎週火曜日・金曜日

午前10時～午後1時・午後2時～4時 ※祝日は除く

相談専用番号 ☎410-2182 (開設時のみ)

リチウムイオン電池の膨張、発煙、発火に注意！

事例1

ネット通販で購入したリチウムイオン電池
を使用した自転車用ライトが、走行中に突
然爆発し、やけどを負った。(60代男性)

事例2

スマホ用のモバイルバッテリーがすごく膨
張している。破棄したいが危険性もあるか
もしれない。どこに破棄すべきだろうか。
(40代男性)

アドバイス

- ①リチウムイオン電池は小型大容量、繰り返し使用が可能などの利点から、モバイルバッテリーやワイヤレスイヤホン・スピーカーなど、身の回りのさまざまな商品に搭載されています。しかし便利な一方で電池の発煙・発火事故も発生しています。
- ②製造・販売元や型式が明示されていない商品や、仕様が不明確な商品を購入するのは避けましょう。充電器やモバイルバッテリーは、PSEマークの表示を確認しましょう。
- ③充電の際は適切な充電器を使用し、充電端子が過熱したり異臭がしたりした際は、ただちに使用を中止しましょう。
- ④廃棄する際は、必ず自治体の分別ルールに従いましょう。新宮町では役場環境課で回収を行っています。また、取り外し可能なバッテリーなどは販売店でリサイクル回収が可能な場合があります。困ったときには消費生活相談室にご相談ください。

【相談窓口】

○消費者ホットライン「188 (いやや!)」番

※188は最寄りの消費生活センターなどをご案内する全国共通の3桁の電話番号です。

問い合わせ先 役場産業振興課 ☎962-0238 (直)



10月

▲図書館ホームページ

○…コロちゃんのおはなし会
時間 午前11時～
対象 3歳以上

■…【休館日】 毎週月曜日
10月29日(水) 資料整理日

☆…図書館で託児サービス
時間 午前10時～正午
場所 シーオーレ新宮

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

図書館だより

■問い合わせ先 町立図書館
☎962-5500(直)
開館時間 午前10時～午後6時

【特設コーナー】

芸術の秋を楽しもう

おすすめ新着本

中国の古典籍に記載された305種の妖怪を紹介。妖怪の由来や姿・かたち、歴史の変遷や物語をイラストを添えて描き出します。「聊斎志異(りょうさいしぎ)」や「西遊記」、中華ファンタジーが好きな人にもおすすめの一冊です。



翔泳社

『中国妖怪大全』
孫見坤／編、志怪社／編著
沢井メグ／訳

おこめって、どうやってつくっているんだろう。よし、おこめになってみよう！「たねもみ」になって、たねとして植えられると、よきによきとのびて…ついに田んぼデビュー！一粒のおこめができるまでをユーモアたっぷりに描きます。



PHP研究所

『いちにちおこめ』
ふくべあきひろ／さく
かわしまななえ／え

■「布の絵本作品展・布のおもちゃで遊ぼう！」
町立図書館所属、布の絵本作品展・布のおもちゃで遊ぼう！
「アイ・ファンタジア」が、これまでに製作した布の絵本や布のおもちゃを展示します。ひと針ひと針、丁寧に縫われた温かみのある作品を、この機会にぜひご覧ください。

日時 11月8日(土)・9日(日)
午前10時～午後3時
場所 シーオーレ新宮 3階和室



★10月27日～11月9日は読書週間
標語 「いこうとあたまの、深呼吸。」

文化の風

■問い合わせ先

新宮町文化協会(そびあしんぐう内)

木曜日・第2土曜日の午前9時～午後1時(祝日を除く)

☎080-2713-8100(直) メールアドレス bunkakyoukai@air.ocn.ne.jp

文化協会だより

◎三紫会 秋の舞開催

日本舞踊の発表会を開催します。5歳～89歳までの会員、22人が日ごろの稽古の成果を披露します。

日時 10月19日(日)
午前11時30分開演

場所 住吉神社能楽殿
(福岡市博多区住吉3-1-51)



◎「アップステアーズ・ピアノクラブ」に名称変更しました

アップステアーズミュージッククラブは「アップステアーズ・ピアノクラブ」に名称変更しました。4歳～70代のみなさんへ、ピアノレッスンを行っています。プロのピアニストである講師のもと、のんびり趣味の人から、専門(コンサート活動やコンクール)まで、素敵な音楽作りを楽しんでいます。



◎「おてら de MARCHE テラマル」に出演

「おてら de MARCHE テラマル」の音楽ステージに、文化協会サークルから「Maikai Kapilina Y&RHula」「Skip Box」「新宮町DREAM吹奏楽団」が出演します。ステージのほかにも物販やいろいろな体験ができます。

日時 10月4日(土) 音楽ステージ午前10時30分
場所 西光寺(大字原上1254)

◎そびあしんぐう作品展示

かきかた習字教室 10月29日(水)
辻本絵画造形教室 10月30日(木)～11月12日(水)
みき写真倶楽部 11月13日(木)～26日(水)



読書の秋！図書館まつり開催！

町立図書館では、11月8日(土)・9日(日)にシーオーレ新宮で「図書館まつり」を開催します。
詳細は図書館で配布しているチラシまたはホームページをご覧ください。

申し込みが必要なイベント (参加費無料)

【申込期間】 10月14日(火)～24日(金)

【申込方法】

①～④は、インターネットによる

申し込み(すべて先着順)

町立図書館のホームページから各イベントページの電子申請サービスにアクセスして、申し込んでください。



▲申し込みはこちら

①ぬいぐるみおとまり会

ぬいぐるみと一緒におはなし会に参加し、ぬいぐるみは図書館にお泊りします。ぬいぐるみたちの夜の大冒険の写真を後日お渡しします。

【日時】 11月8日(土)

午前10時30分～11時20分(おはなし会)

【対象】 町内在住の就学前の子ども

【定員】 10人

【必要なもの】 お気に入りのぬいぐるみ

②絵本作家 長谷川義史さん 絵本ライブ！



絵本作家の長谷川義史さんを招き、読みきかせやウクレレ演奏など、子どもから大人まで楽しめる絵本ライブを行います。

【日時】 11月8日(土)午後2時～3時30分

【対象】 町内在住の3歳～小学生の子どもとその保護者

※子どものみの参加はご遠慮ください。

【定員】 親子40組(約80人)

③小学生プログラミング教室

車輪型ロボットと手のひらサイズのドローンを使ったプログラミング教室。パソコンを使わずに、数字と記号が書かれたボタンを押すだけでプログ

ラミングします。

【日時】 11月9日(日)午前10時～正午

【対象】 町内在住の小学生

【講師】 福岡工業大学の教授と学生

【定員】 30人

④森のおはなし会&どんぐりと数珠玉で首飾りづくり

ミニおはなし会と自然の素材でモノづくりをします。親子での参加もできます。



【日時】 11月9日(日)

午後1時30分～3時30分

【対象】 町内在住の4歳以上の子どもとその保護者(小学2年生以下は保護者同伴必須)

【講師】 一柳より子さん(篠栗町「絵本とおはなしペペペらん」代表)

【定員】 20組

⑤雑誌の付録プレゼント(抽選)

【応募資格】 町内在住で図書館利用カードを持っている人

【応募期間】 10月25日(土)～11月9日(日)

【当選発表・引渡し期間】

11月15日(土)～30日(日)

※館内に応募用紙があります。当選者は後日、館内およびホームページで利用者番号を発表します。

申し込みが不要なイベントA(参加費無料)

※11月8日(土)～なくなり次第終了

⑥歴史資料館コラボ企画「クイズラリー」

【受付】 午前10時～午後4時30分

⑦図書館おすすめ本の福袋の貸出

⑧手作りしおりキット配布

⑨新宮町合併70周年記念

「手作りブックカバー(紙製)」配布

申し込みが不要なイベントB

⑩布の絵本作品展・布のおもちゃで遊ぼう！

詳しくは、広報10ページ「図書館だより」をご覧ください。

おなかの赤ちゃんと 今日からはじめる親子の絆づくり

おなかの赤ちゃんとの絆は、
妊娠中からはじまっています

妊娠が分かったとき、嬉しさと同時に、戸惑いや不安を感じることもあるかもしれません。しかし特別なことはいいりません。赤ちゃんを想うことがはじめの一步。ママやパパ、家族の声、生活の中の音、優しくなでるおなかのぬくもり。どれも赤ちゃんにとって大切な関わりです。声かけや触れ合いを通して、妊娠中から少しずつ親子の絆を育んでいきましょう。



赤ちゃんの聴覚

耳や目、口など赤ちゃんの感覚器官は、形としては妊娠2か月を過ぎ

たころにできています。そして妊娠6か月ごろから、聴覚の機能が発達し、ママの心音、血液が流れる音といったママのからだのなかの音が聞こえたり、音の区別もできたりします。7か月ごろからは外の音が聞こえるようになります。特にママの声は、からだの内側から響くため、最も身近に聞こえていると言われています。頑張っているママの特権ですね。

赤ちゃんへの声かけ

「おはよう」「今日はいいお天気だよ」など、おなかの赤ちゃんに、思ったことをそのまま伝えてみましょう。それは、赤ちゃんにとって初めての親子の会話になります。また、夜寝る前にはおなかの赤ちゃんを気にかける時間を作ってみるの也不错いと思います。絵本を読んだり、ママやパパの好きな音楽や童謡を優しく歌ってみたりしましょう。赤ちゃん

は少し低めの音の方が聞こえやすいと言われています。赤ちゃんが生まれた後も、寝かせるときに歌ってあげると、聞いたことがある声だと安心して寝てくれることもあります。



声かけのいいところ

○赤ちゃんの安心感につながる
ママやパパ、家族の声は、赤ちゃんにとってなじみのある音。生まれてからも、その声に反応しやすくなると言われています。

○ママ自身の心も整う
「今日も元気かな?」「会えるの楽しみだよ」などと語りかけることで、ママ自身が赤ちゃんの存在を実感し、穏やかな気持ちになる助けになります。特にパパの声かけは、ママの安心感にもつながるでしょう。

■問い合わせ先
町こども家庭センター「はぐうる」
(シーオーレ新宮内)
☎963-2995(直)

○家族との関係づくりにも
赤ちゃんにとって、ママだけでなく、パパやお兄ちゃんお姉ちゃんの声も大切な世界の一部。家族みんなでおなかに話しかけたり、おなかをなでてみたりしましょう。赤ちゃんの存在をもっと身近に感じられるのではないのでしょうか。



町では妊娠中に参加できる教室を開催しています(広報21ページ「子育て相談」参照)。妊娠中の過ごし方などのお話や相談ができる、とても良い機会になるかと思ひます。ぜひご参加ください。

みんなの人権

みなさんも一緒に考えませんか

【問い合わせ先】

役場人権推進室（総務課内）

☎963-1730（直）

新宮町男女共同参画審議会の委員を募集します

本審議会は、新宮町男女共同参画推進条例の規定に基づき、新宮町男女共同参画基本計画、その他の男女共同参画の推進に関する事項を調査・審議し、意見を述べる機関として設置しています。

町の男女共同参画推進に広く町民の意見を反映させるため、新宮町男女共同参画審議会の委員を公募します。

【応募資格】

男女共同参画社会の促進に理解と熱意があり、次の要件に該当する人

○応募日現在18歳以上で町内在住の人

○月曜日～金曜日に開催する審議会に出席可能な人

○国もしくは地方公共団体の議員または町の常勤の職員でない人

【任期】

6か月（令和8年1月1日～6月30日）

※前任者の残任期間での募集、再任となる可能性あり

【募集人数】 1人

※委員は公募以外に、識見を有する者、町内関係団体の推薦者など10人以内で組織されます。

【活動内容】

年に数回行う審議会へ出席し、男女共同参画社会の形成に関し必要な事項について調査審議するほか、新宮町男女共同参画基本計画に基づき実施する施策の実施状況に意見を述べてもらいます。

※審議会1回につき3,000円の報酬あり

【応募方法】

指定の応募用紙に必要事項を記入し、募集期間内に持参、郵送、ファックスまたは電子メールで提出してください。

※応募用紙は、町ホームページおよび役場総務課で配布しています。

【募集締切】

11月28日（金）午後5時（必着）

【選考】

提出書類により審査します。

※面接を行う場合があります。

※選考結果は文書で応募者全員に通知します。

【申込・問い合わせ先】 役場総務課

☎963-1730（直）

FAX962-2078

✉jinken@town.shingu.fukuoka.jp

心配ごと・福祉なんでも相談



みなさんの身のまわりに起こっている苦情や心配ごとなど、気軽に相談してください。相談は無料で、秘密は固く守ります。

日時 10月14日（火）午前10時～午後3時

※1人当たり30分

場所 町福祉センター

相談員 人権擁護委員、行政相談委員
社会福祉協議会職員

内容 生活・家庭不和・結婚・近隣の問題、行政に対する苦情、高齢者や家族の悩み、福祉サービスの利用や金銭管理の不安、生きがい活動などの相談

※予約は不要です。会場に午後2時30分までにお越しください。

問い合わせ先 町社会福祉協議会

☎963-0921（直）

新宮中央浄化センター（アクア新宮）被災に伴う 排水量削減のお願い

被災の概要

8月9日からの大雨により、新宮中央浄化センター（アクア新宮）に接続する下水道管に短時間で大量の雨水が流入し、新宮中央浄化センターの地下処理施設が水没したため、汚水処理ができない状態になりました。

8月15日に地下2階の浸水を解消し、各設備の洗浄や消毒、乾燥作業を行いました。現在、みなさんのご協力により、一部復旧した設備を稼働させ、一日平均4,300m³の汚水のうち3,000m³程度の簡易的な処理ができるようになりました。

※最新の復旧状況は町ホームページをご覧ください。



▲復旧状況（随時更新）

汚水処理施設の本稼働ができないため、
排水量の削減にご協力をお願いします。

○対象区域（中央処理区内）

- ・ 中央駅前（中央駅前区）
- ・ 緑ヶ浜（緑ヶ浜区の一部・
中央駅西区・よつば区）
- ・ 上府北（上府区）
- ・ 大字上府（上府区）
- ・ 新宮東（上府区・夜臼1区・三代区）
- ・ 三代西・大字三代（三代区）
- ・ 夜臼（夜臼1区の一部・夜臼2区・
夜臼3区・夜臼4区）
- ・ 大字原上（原上区の一部）

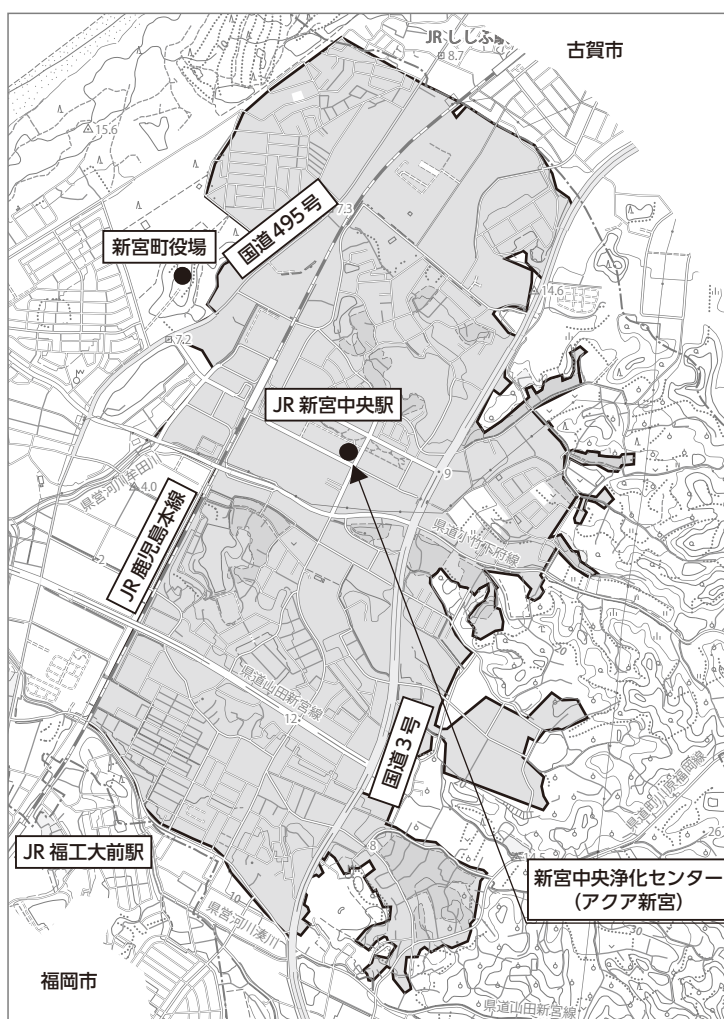
ご不便をおかけしますが、
ご理解ご協力をよろしくおねがいします。

○問い合わせ先

役場上下水道課 ☎ 963-1736（直）



▲ホームページ



▲対象区域図（あみかけの部分）

相島海底遺跡シンポジウムー海と陸の交差点ー

相島海底遺跡は相島の東部近海の水深約18mの海底に所在する水中遺跡です。町教育委員会では平成28年度～令和元年度の4年間をかけて分布調査を行い、92枚の平安期の瓦を確認しました。さらに瓦の中に「^{はこ}警固」銘が刻印された瓦があることも確認でき、平安期の海上交通の様相を考えるうえで重要な発見となりました。そこで専門家を招いてシンポジウムを開催します。(入場無料、事前申込不要)

【日時】 10月4日(土)

午後0時30分～5時(開場/正午)

【場所】 そぴあしんぐう大ホール

【問い合わせ先】

シーオーレ新宮町立歴史資料館

☎962-5511(直)



▲試掘調査の様子



▲海底で見つかった平瓦



新宮町合併70周年記念イベント



eスポーツ体験交流会

ゲーミングソフトを利用した対戦ゲームを体験してみませんか。座ったままでも競技ができます。子どもから大人まで誰でも楽しめます。

【日時】 11月16日(日) 午後1時30分～3時
(受付/午後1時)

【場所】 ふれあい交流館

【対象】 町内在住の小学生以上の人

【定員】 30人(定員を超えた場合は抽選)

※参加決定者には、後日入場券を送付します。

【参加費】 無料

【内容】 太鼓ゲーム、ドライビングゲーム 他

【申込期間】 10月6日(月)～24日(金)

【申込方法】 電話または窓口、
インターネット



▲申込フォーム

【申込・問い合わせ先】

町福祉センター健康福祉課(高齢者福祉担当)

☎710-8286(直)



eスポーツの魅力

- ・誰でも気軽に参加して楽しめる
- ・ケガや事故のリスクがほとんどない
- ・多世代で楽しみコミュニケーションをとる機会となる
- ・集中力や思考力の向上につながる など

使ってみませんか 「ジェネリック医薬品」

問い合わせ先 役場住民課 ☎963-1733（直）

10月17日～23日は「薬と健康の週間」です。自己負担の軽減や医療保険制度の安定のために、ジェネリック医薬品を利用しましょう。

○ジェネリック医薬品とは

最初に作られた薬（先発医薬品）の特許期間が過ぎたあとに、厚生労働省の認可のもと製造・販売される薬のことです。先発医薬品に比べて低価格ですが、同様の有効成分、効能・効果を持ちます。

○ジェネリック医薬品を利用するには

医師や薬剤師などにジェネリック医薬品を希望する意志を伝えてください。また「ジェネリック医薬品希望カード」をマイナ保険証や資格確認書と一緒に提示したり、「ジェネリック希望シール」を診察券、資格確認書、お薬手帳などに貼ることで、希望の意思を伝えられます。希望カードと希望シールは役場住民課保険係の窓口で配布しています。



▲マイナ保険証

○利用するときの注意点

ジェネリック医薬品がない薬や、医師の治療方針によりジェネリック医薬品が処方されない場合があります。まずは医師や薬剤師によく相談しましょう。

○「ジェネリック医薬品利用差額通知書」を送付しています

町では、ジェネリック医薬品を利用すると、月当たりの自己負担額が一定金額以上軽減されると見込まれる町国民健康保険の人を対象に「ジェネリック医薬品利用差額通知書」を送付しています。この通知は、現在処方されている薬をジェネリック医薬品に切り替えた場合に、薬代がどれくらい軽減できるのかをお知らせするものです。通知が届いた際は、ぜひご確認ください。

新宮町合併70周年記念式典・記念講演 まつり新宮中止のお知らせ

8月9日から的大雨により、新宮中央浄化センター（アクア新宮）の地下処理施設が水没し、現在復旧に取り組んでいますが、復旧には一定の時間を要する見込みです。

中央処理区域内にお住いのみなさんには、節水や下水道の利用制限のご協力をおねがいしています。これらの状況を鑑みて、以下のイベントを中止します。楽しみにしていたみなさんには大変申し訳ありませんが、ご理解とご協力をおねがいします。

「第67回新宮町駅伝大会」は予定どおり実施します。（広報24ページ参照）

【中止するイベント】

○10月26日（日） 新宮町合併70周年記念式典・記念講演

○11月3日（月・祝） まつり新宮

【問い合わせ先】

役場地域協働課 ☎963-1734（直）

まつり新宮実行委員会事務局（役場産業振興課）

☎962-0238（直）

集団健診の予約締切日が 迫っています



問い合わせ先
町福祉センター健康福祉課（健康づくり担当） ☎962-5151（直）
役場住民課 ☎963-1733（直）

令和7年度集団健診は12月3日（水）が最終日です。受診予定の人は、早めに予約してください。

検査項目・料金などの詳細は、「新宮町健診ガイド（広報6月号折り込み）」または、町ホームページをご確認ください。

健診日	予約締切日
11月1日（土）、2日（日）	10月3日（金）
12月1日（月）～3日（水）	11月5日（水）

【予約方法】

①電話予約 ☎0120-791-376

受付日時 月曜日～金曜日の午前9時～午後5時
（祝休日は除く）

②ウェブ予約

<https://fs-localg.jp/shingu-town/>



▲予約はこちら



お外であそぼ！

新聞紙や段ボールを使って自由に遊んだり、芝生の上でゴロゴロしたり、自分のペースで遊べる場所です。開催時には公園入り口に黄色の旗を出しています。

日時 10月21日(火) 10時～正午

場所 人丸公園

対象 誰でも

(小学生や園児は大人と一緒に来てください)

参加費 無料

運転ボランティア募集中！

車いすのまま乗れるリフトカーを運転し、目的地まで送迎をするボランティア活動です。月1回～2回程度、車の運転と乗り降りのお手伝い、目的地のドアまで送り届けることが主な活動内容です。

10月には運転ボランティア講座を開催します。詳細は、折込の「社協だより」をご覧ください。

羽毛製品を回収しています (UMOUPROJECT)

不要になった羽毛製品(羽毛布団・ダウンジャケット)を回収しています。

(UMOUPROJECTとは・・・羽毛製品のリサイクルを通して赤い羽根共同募金になるしくみ)

日時 月曜日～金曜日の午前9時～午後5時
(祝日、年末年始を除く)

場所 町福祉センター1階

対象 ダウン率50%以上の羽毛製品
(羽毛布団・ダウンジャケット)

※訪問回収は行っていません。

※布団カバーは外した状態でお持ちください。



▲ホームページはこちら

※その他の情報はホームページに掲載しています。

各申込・問い合わせ先

町社会福祉協議会 ☎963-0921(直)

不登校・ひきこもりサポート事業 ～10月のスケジュール～



問い合わせ先 シーオーレ新宮子育て支援課
☎963-2995(直)

【対象】

学校への行きしぶりや不登校、ひきこもり状態にある20歳未満の人およびその家族

【相談事業】

サポート経験がある心理専門職のNPO法人「ポルタ」へ委託しています。保護者は子どもへの関わり方に気づく機会として、また本人は学校へ行けない気持ちを話す場として利用しています。(完全予約制・無料)

〈日時〉 月5回(火曜日・土曜日・日曜日)
午前10時～午後3時

〈場所〉 シーオーレ新宮

【予約方法】

①電話 ☎080-4743-2956

午前9時～午後6時(随時受付)

※電話に出られない場合は、折り返し連絡します。

②メール shingu@fukuokaporta.org



【家族支援事業「家族の会」】

不登校やひきこもりの家族が集まり、率直な思いを語り合ったり、ともに学び合ったり、情報を共有する場です。小さな気づきで、家族がちょっと楽になれることをねがって開催しています。(予約不要)

〈日時〉 10月11日(土) 午後1時30分～3時

〈会場〉 シーオーレ新宮

「暮らしの便利帳」を配布します

問い合わせ先 役場地域協働課 ☎963-1734(直)

町の魅力や歴史・文化、観光などの地域情報や、役場での各種手続きなどの行政情報、防災情報や生活ガイドなど、暮らしに役立つさまざまな情報を一冊にまとめた「暮らしの便利帳」を9月下旬から全戸配布します。

ぜひ身近なところにおいて、毎日の生活にご活用ください。町ホームページにも掲載予定です。



運転に不安を感じていませんか



問い合わせ先 役場地域協働課 ☎963-1734（直）

高齢者の運転による事故を減らすため、町では満70歳以上の人が運転免許証を自主返納した場合に支援を行っています。

【対象】 次の要件を全て満たす人

- ・自主返納した時点において新宮町に住民登録がある満70歳以上

- ・運転免許証を自主返納した日から6か月以内

※罰則や期限切れで取り消しになった場合を除く

【支援品】 次のいずれか1つを1回に限り交付

- ・マリックス回数券 2万円相当分
- ・交通系ICカード 1万5,000円相当分（SUGOCA、nimocaのいずれか1つ）

※ICカードの預かり金（デポジット）500円を含みます。

【申請に必要なもの】

- ・申請書
（町ホームページまたは地域協働課窓口で配布）
- ・運転免許証を自主返納した際に発行される運転免許の取消通知書

【申請方法】

役場地域協働課窓口へ持参

※支援品は郵送または地域協働課窓口でお渡しします（受け取りは原則として本人のみ）。

【運転免許証の返納先】

- ・県内の各警察署および福岡県警察本部
- ・県内の各自動車運転免許試験場

※役場・交番では返納できません。

日曜日にマイナンバーカードの臨時窓口を開設します



問い合わせ先 役場住民課 ☎963-1733（直）

カードの受け取りや申請、電子証明書の更新ができます。予約制（人数制限あり）となっていますので、必ず電話予約して来庁してください。

【日時】 10月26日（日）

午前9時～11時30分

【場所】 役場住民課

生け垣づくり奨励事業補助金を活用しませんか



問い合わせ先 役場都市整備課 ☎963-1735（直）

町では「環境を活かし次世代へつなぐまちづくり」を進めるため、生け垣づくりを奨励しています。条件を満たした生け垣を設置する場合、町が費用の一部を補助します。これから新たに生け垣を作ることや、今ある生け垣を作り直すことを考えている人は、この制度をご活用ください。詳細は必ず工事着工前に問い合わせください。

【対象】

- ・新宮町内の住宅や事業所の敷地内
- ・公衆用道路から見え、かつ、道路境界より6m以内の範囲に設置される生け垣
- ・延長5m以上設置
- ・緑化時の高さが0.5m以上から2m程度であること

【補助金額の計算方法】

補助金額＝①補助単価×②補助対象延長（補助金の限度額10万円）

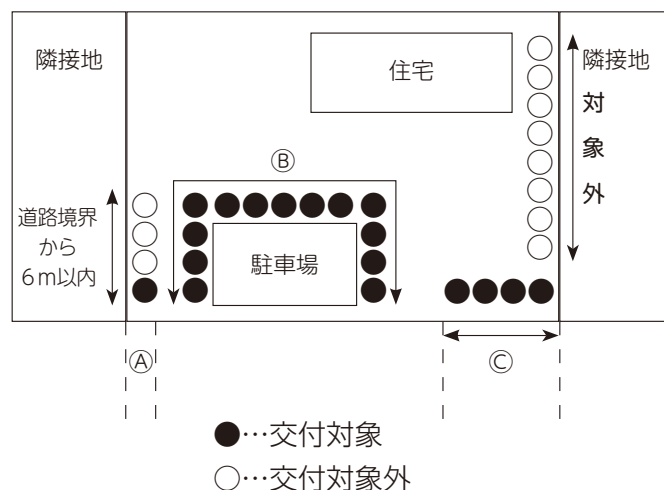
①補助単価

- ・住宅の場合 工事費1m当たりの単価×3分の2（単価の限度額3,000円）
- ・住宅以外の場合 工事費1m当たりの単価×2分の1（単価の限度額3,000円）

※塀や植栽の撤去費などは含みません。

②補助対象延長

- ・公衆用道路から見え、かつ、道路境界から6m以内の範囲に設置される生け垣でその延長線が5m以上のもの



※①+②+③が5m以上であれば対象

※隣接地に面して設置される生け垣は対象外

骨髄などドナー提供者へ 助成金を交付しています



問い合わせ先 町福祉センター健康福祉課(健康づくり担当)
☎ 962-5151 (直)

小児・AYA世代のがん患者へ在宅介護 サービスに係る利用料の一部を助成します



問い合わせ先 町福祉センター健康福祉課(健康づくり担当)
☎ 962-5151 (直)

骨髄・末梢血幹細胞移植のためのドナー休暇などの制度がない事業所に勤めていることで、ドナー提供のための入院が経済的な負担にならないよう、ドナー提供者に助成金を交付しています。

【対象】 次の全てに該当する人

- ・(公財)日本骨髄バンクを介して移植している
- ・骨髄などを提供した日に、新宮町に住民票がある
- ・事業所などに勤務する人で、その勤務先においてドナー休暇制度が設けられていない
- ・町税などの滞納がない
- ・他の骨髄などの提供に係る助成金などの交付を受けていない

【助成額】 1日2万円(上限10日間、20万円)

※通院または入院に対して助成します。

※事業所などが定める休日、ドナー休暇制度を利用した日は助成の対象になりません。

【申請期限】 骨髄などを提供した日から90日以内

【申請方法】 窓口または郵送

※詳細は、町ホームページをご覧ください。

40歳未満のがん患者が、住み慣れた自宅で安心して療養生活を送ることができるよう、在宅介護サービスに係る利用料の一部を助成します。

※AYA世代…15～39歳の思春期・若年成人の世代のこと。

【対象】 以下の全てに該当する人

- ・町内に居住し、住民票を有する40歳未満
- ・末期がん患者(介護保険における特定疾病としての「がん」の定義および診断基準に該当する)
- ・在宅療養上の生活支援および介護が必要
- ・他の事業において同様のサービスの利用を受けることができない

【対象となるサービス】 ①訪問介護

②訪問入浴介護 ③福祉用具の貸与・購入

【助成額】 サービス費用の9割

(助成上限額5万4,000円/月)

【申請方法】 窓口または郵送

※申請書受理後、審査ののち利用の可否をお知らせします。詳細は、町ホームページをご覧ください。

町地域子育て支援センター かんがるーひろば



予約・問い合わせ先
町地域子育て支援センター
☎ 963-0134 (直)



0～3歳の親子が遊ぶひろばです。子育て中の親子がつどい、交流や情報交換をしています。離乳食やイヤイヤ期など子育ての相談も行っています。

10月の主なイベント

○印のイベントは10月1日(水)から予約できます。
印のないイベントは直接お越しください。

内 容	日 時
赤ちゃんおはなし会	3日(金) 午前11時～11時20分
1歳クラブ	10日(金) 午前10時～11時
誕生会	14日(火) 午前10時～10時20分
0歳クラブ	17日(金) 午前10時～11時
○ベビーマッサージ	24日(金) 午前10時～11時
2・3歳の日(体育ローテーション)	30日(木) 午前9時30分～11時30分
○ハロウィン	31日(金) 午前10時～10時45分

詳細は町社会福祉協議会ホームページをご覧ください。
※30日(木)の午前中は2・3歳児のみ利用できます。

日時

毎週火曜日～土曜日(祝休日休み)
午前9時30分～午後3時30分

場所 町福祉センター本館3階

出張ひろば

かんがるーひろばとはまた違うおもちゃで遊べます。
午前9時30分～午後2時30分

ふれあい交流館

第1・3月曜日

シーオーレ新宮

第4月曜日

高齢者を対象としたインフルエンザ・新型コロナウイルスワクチン接種のお知らせ

問い合わせ先 町福祉センター健康福祉課（健康づくり担当） ☎962-5151（直）

インフルエンザワクチンおよび新型コロナウイルスワクチンの接種が始まります。重症化リスクを減らすためにも、流行期前の早めの接種をご検討ください。

【対象】 次の①②のいずれかに該当する希望者

① 65歳以上の人 ※接種日現在

② 60歳以上65歳未満で心臓や腎臓、呼吸器の機能の障がいがあり身の回りの生活を極度に制限される人や、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障がいがあり日常生活がほとんど不可能な人（身体障害者手帳1級相当）

※「身体障害者手帳1級」をお持ちでも、上記障がい以外の人は該当しません。

【接種できるワクチンと自己負担金・接種期間】

	自己負担	接種期間
インフルエンザワクチン	1,600円	10月1日（水）
新型コロナウイルスワクチン	7,800円（予定）	～令和8年3月31日（火）

※生活保護世帯は無料です。診療依頼書を必ずお持ちください。

※新型コロナウイルスワクチンは今年度から国の補助（8,300円）がなくなったため、自己負担金が上がっています。

※メーカーは、医療機関に直接問い合わせください。

※新型コロナウイルスワクチンと他のワクチン（インフルエンザワクチンや肺炎球菌ワクチンなど）との同時接種は医師が特に必要と認めた場合に可能です。

【接種回数】 実施期間中に1回

【必要なもの】 氏名、年齢、住所を確認できるもの（マイナンバーカード、健康保険証、障害者手帳、生活保護世帯は診療依頼書など）

【接種方法】 予約制のため、実施医療機関へ直接予約してください。

【注意事項】

① 定期接種の対象者以外の人や、定期接種の実施期間以外に接種を希望する人は、任意接種での接種が可能です。ただし、子どもの場合は対象年齢が限られる場合があります。

② 任意接種の場合、費用は全額自己負担です。料金などは、医療機関に問い合わせください。

【実施医療機関】（50音順）

医療機関名	電話番号	インフル（※1）	コロナ（※2）
うえだクリニック 耳鼻咽喉科・皮膚科	☎963-3303	○	—
江口内科クリニック	☎963-5080	○	○
加野病院	☎962-2111	○	○
川崎内科医院	☎962-1931	○	○
かわぞえ眼科クリニック	☎692-6222	○	○
くわの耳鼻いんこう科 クリニック	☎962-9080	○	—
こころのクリニックゆめ	☎962-9567	○	—
さくらウェルネス クリニック	☎627-7300	○	—
澤村内科クリニック	☎962-2220	○	○
しろうず脳神経外科	☎963-2371	○	○
新宮クリニック	☎962-2233	○	○
新宮整形外科医院	☎962-2281	○	—
新宮町相島診療所	☎962-4361	○ （島民のみ）	○ （島民のみ）
じんばやし整形外科 リウマチ科医院	☎962-0200	○	—
竹村医院	☎962-0846	○	○
千鳥橋病院附属 たちばな診療所	☎962-5211	○	○
成松循環器科医院	☎962-0022	○	○
原外科医院	☎962-0704	○	○
ひぐち内科クリニック	☎963-2800	○	○
みみ・はな・のど きりんクリニック新宮	☎692-5387	○	○
やまだ消化器科内科 クリニック	☎941-2225	○	○

（※1）季節性インフルエンザワクチン

（※2）新型コロナウイルスワクチン（現段階の情報のため、今後変更になる可能性があります。）

※町外のかかりつけ医でも接種できます。事前に医療機関にお尋ねください。

※医師会未加入の医療機関などで接種希望のときは、事前に手続きが必要です。詳細は、町福祉センター健康福祉課に問い合わせください。



▲インフル



▲コロナ

子育て相談

●熊丸みつ子先生の

笑って！泣いて！元気100倍子育て講座●

全国を講演会で飛び回る先生の心温まる子育て講話は「笑って泣いて元気になれる！」と毎回大好評です。

日時 10月31日(金)

午前10時30分～11時30分

対象 町内在住の妊婦とその家族、小学生・乳幼児の家族

内容 子育て講座とふれあい遊び

※子どもと一緒に参加できます。

定員 30組(先着順)

●ママにここにクラブ●

日ごろの忙しさやストレスから少し距離を置いて癒やされたい、そんなママのための教室です。

日時 10月28日(火) 午前10時～11時30分

対象 町内在住の妊婦、乳幼児の保護者

内容 コラージュ制作、リラクゼーション

定員 5組(先着順)

託児 無料(要予約)

～毎月開催中～

- ・ほのぼの Room (産前・産後サポート事業)
- ・離乳食教室 ・ぽかぽか Room (育児相談)
- ・ここにここに相談室

※広報10月号行事予定表、町ホームページ、『ぐーまっち！』にてご確認ください。

※各教室の予約は『ぐーまっち！』でできます(各教室の1か月前～3日前)。

※各種予約を行う際には、メールアドレスによるアカウント作成が必要です。

ご予約はこちら

新宮町こどもみらい
サポートアプリ
『ぐーまっち！』



▲ App Store



▲ Google Play

各参加費 無料

各場所 シーオーレ新宮

各申込方法 ぐーまっち！

問い合わせ先

町こども家庭センター「はぐうる」

☎ 963-2995 (直)



水道メーターの検針時のおねがい

問い合わせ先 役場上下水道課 ☎ 963-1736 (直)

水道メーター(量水器)ボックスの中には、上下水道料金の算定のためのメーター器と宅内で漏水などが発生したときなどに使用する止水バルブが入っています。メーターの検針を正しく安全に行うために、ご協力をおねがいします。

○メーターボックスの中は泥などが溜まらないようにいつも清潔な状態にしてください。

○メーターボックスの上に物を置いたり、車やバイクを駐車したりしないでください。

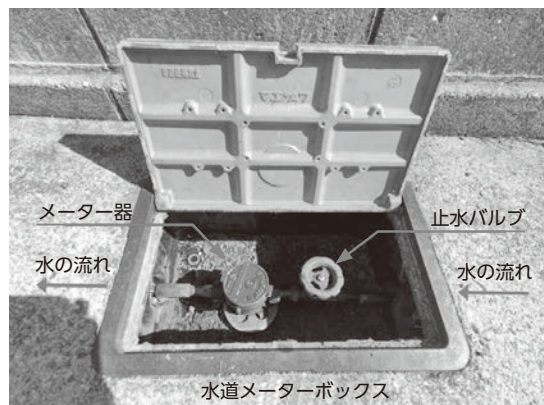
○メーターボックス周辺に草木が覆いかぶさっている場合は、除草や剪定をしてください。

○犬は放し飼いにせず、出入口やメーターボックスから離れた場所につないでください。

○家の増改築などでメーターが床下や屋内になるときは、検針のしやすい場所にメーターボックスを移設してください。(移設工事は自費となります)

検針は、敷地内に立ち入っての作業となります。検針を行う検針員は、町が発行する委託従事者証を携帯しています。不審に思ったときは、委託従事者証の提示を求めてください。

水道メーターの検針は、使用水量の確認だけでなく、漏水の早期発見にもつながる大切なものです。ご協力をおねがいします。



現代的課題対策講座 （スマートフォン講座）参加者募集



問い合わせ先 そびあしんぐう社会教育課
☎962-5111（直）

スマートフォンを楽しく活用しましょう。

- 【日時】** 11月6日（木）、13日（木）、20日（木）
・午前の部 午前10時～正午
・午後の部 午後1時30分～3時30分

※3回連続講座です。

【場所】 そびあしんぐう研修室

【対象】 町内在住の18歳以上の人で全3回の講座に参加できる人

【定員】 各回15人（先着順）

【参加費】 無料

【内容】 インスタグラムや生成AIについてなど

【申込開始日】 10月1日（水）

【申込方法】 窓口または電話

【申込先】 そびあしんぐう社会教育課

「元気塾」参加者募集



問い合わせ先 町包括支援センター ☎963-0663（直）

「介護予防は何でしないといけないの?」「認知症になる原因は?」など、介護予防に関するみなさんの疑問の答え合わせをしていきませんか。



【日時】 11月5日、19日、12月3日、17日、
令和8年1月7日、21日、2月4日、18日
の毎回水曜日 午前10時～11時30分

【場所】 ふれあい交流館

【対象】 町内在住の65歳以上の人（介護認定があり、介護サービスを受けている人は対象外）

【定員】 20人（応募多数の場合は抽選）

【参加費】 無料

【必要なもの】 水分補給できるもの、新宮さぼーたーず手帳、室内シューズ（スリッパ以外）

【申込期間】 10月6日（月）～10日（金）

【申込方法】 窓口または電話、インターネット

【申込先】 町包括支援センター



▲申込フォーム

アピランスケア用品購入の一部を助成します



問い合わせ先 町福祉センター健康福祉課（健康づくり担当）
☎962-5151（直）

がん患者やがん経験者の社会参加を促進し、療養生活の質が向上するように、医療用ウィッグや補整具などの購入費用の一部を助成します。

【対象】 次の全てに該当する人

- ・町内に居住し、住民票を有する人
- ・がんと診断され、がんの治療（手術、薬物治療、放射線療法など）を受けた人、あるいは受けている人
- ・他の自治体から同様の助成を受けたことがない人

【対象となる用具】

- ①医療用ウィッグなど：医療用ウィッグ、装着用ネット、毛付き帽子
- ②補整具など：補整パッド、補整下着、専用入浴着、弾性着衣（弾性ストッキング、弾性スリーブ、弾性グローブ）、エプテゼ（補整用人工物）

※対象とならないもの

- ・付属品並びにケア用品（クリーナー、リンスおよびブラシなど）
- ・購入のために要した交通費および郵送費
- ・医療保険（健康保険）や他の公的補助制度を活用できる用具

【助成額】 購入額の2分の1（千円未満切り捨て）

- ①医療用ウィッグなど：2万円を上限
- ②補整具など：1万円を上限

※補助は①②各1人1回のみです。

【申請期限】

用具の支払日の属する年度の末日まで（例：8月1日が支払日の場合は、令和8年3月31日まで）

※がん治療ややむを得ない事情がある場合は、早めに相談してください。

【申請方法】

窓口または郵送にて、必要書類を提出してください。詳細は町ホームページをご覧ください。



土曜物作り講座「陶芸教室」 参加者募集



問い合わせ先 そぴあしんぐう社会教育課
☎ 962-5111 (直)

「新宮町人権セミナー」参加者募集



問い合わせ先 そぴあしんぐう社会教育課
☎ 962-5111 (直)

手回しろくろでオリジナルの作品を作ってみませんか。

【日時】 11月15日(土)

午前10時～正午

【場所】 そぴあしんぐう創作室

【対象】 町内在住の人

(小学生以下は保護者同伴)

【内容】 自由創作

(コップや茶わんなど好きなものを選択可)

【材料費】 1,500円

【定員】 15組(先着順)

【託児】 あり ※11月7日(金)までに要予約

【必要なもの】 タオル1枚(汚れてもよいもの)、
エプロン

【申込開始日】 10月1日(水)

【申込方法】 窓口または電話

【申込先】 そぴあしんぐう社会教育課



さまざまな人権課題を学習する人権セミナーを開催します。これをきっかけに人権について考えてみませんか。

【日時】 10月24日(金)

午後7時～8時30分(予定)

【場所】 そぴあしんぐう研修室1・2

【内容】

○演題 「性の多様性の理解について」

○講師 Rainbow Palette

代表 坂井明代さん

(公財) 県人権啓発情報センター事業課

副長 江島諒さん

【参加費】 無料

【定員】 30人(先着順)

【申込開始日】 10月1日(水)

【申込方法】 窓口または電話

【申込先】 そぴあしんぐう社会教育課



◆ゼロカーボンシティ新宮◆

コミュニティバス「マリンクス」のEVバスが運行しています！

EVバス(電気自動車)は、従来のディーゼルバスと比べ、二酸化炭素(CO₂)や排気ガスを出さないため、環境にやさしい乗り物です。走行時の音もとても静かで、町中や住宅地を通る際も騒音が少なく快適に乗ることができます。

さらに、エネルギー効率が高いため、将来的な燃料費の削減や脱炭素化にもつながります。

バスの外観は、白を基調とし、赤や緑などが描かれて鮮やかなものとなっています。

ぜひ、見つけたときは乗車してみてください。



コミュニティバス(マリンクス)の時刻表などは町ホームページをご覧ください。



町では、令和4年2月に「新宮町ゼロカーボンシティ宣言」を表明し、2050年までに、二酸化炭素排出量を実質ゼロにする「カーボンニュートラル」の実現をめざしています。

問い合わせ先 役場環境課 ☎ 963-1732 (直)

第31回新宮町文化祭

日程・内容

○10月11日(土) 園児、学生

一般舞台発表、作品展示

○10月12日(日) 協会会員舞

台発表、作品展示、体験教室

場所 そびあしんぐう

問い合わせ先 町文化協会

(そびあしんぐう内)

☎080-

2713-8100

※毎週木曜日・第2土曜日の
午前9時～午後1時

第67回新宮町駅伝大会

参加チーム募集

日時 11月3日(月・祝)

午前8時25分スタート

コース 6区間(予定)

競技部門・選手資格

○一般の部

10月1日現在で町内に住民
登録している人、町スポー

ツ協会所属のクラブチーム

などで構成するチーム

○事業所の部

町内の事業所に勤務する人
で構成するチーム

○ジュニアの部

中学生で構成するチーム

※オープン参加でも出場可
《共通事項》
中学生以上の男女でレース
に耐えられる体力があること
チーム編成は監督1人、選
手6人、補欠3人の10人以内

監督会議日時

10月8日(水)午後7時～

場所 そびあしんぐう

※参加を希望するチームの監
督は出席してください。

申込・問い合わせ先

町スポーツ協会

☎962-3262

(月曜日・水曜日・金曜日
の正午まで)

FAX 962-3262

✉taikyou-shinguu@kna.

biglobe.ne.jp

初心者向けガーデニング

教室受講者募集

内容 初心者向けガーデニン
グの設計および実習

日程 11月6日(木)・7日

(金)の2日間

時間 午前9時30分～午後3
時30分

場所 県緑化センター(久留米
市田主丸町益生田1-25)

参加費 無料

応募資格 ガーデニングに興

味がある人で、2日間の出
席が可能な人
募集人員 15人

(応募多数の場合は抽選)

申込方法 はがきまたはフ

ックスに郵便番号、住所、
氏名、電話番号またはフ

ックス番号を記入し10月19

日(日)までに送付(必着)

申込先 〒839-1213

久留米市田主丸町益生田1

125福岡県緑化センター

「緑の教室」係

FAX 0943-72-1558

受講者の決定

10月31日(金)までに通知

問い合わせ先

県緑化センター管理事務所

☎0943-72-1193

(祝日を除く月曜日休館)

浄化槽シンポジウム福岡

ふるさとの水環境を守るた
め、それぞれの市町村にふさ

わしい生活排水処理計画の構

築を目的とした「浄化槽シン

ポジウム福岡」を開催します。

日時 10月31日(金)

午後2時～5時

場所 パピヨン24ガスホール
(福岡市博多区千代1-17

1)
参加費 無料

内容

○講演1「これからの浄化槽
について」(仮題)

環境省 環境再生・資源循

環局 廃棄物適正処理推進

課 浄化槽推進室

○講演2「福岡県汚水処理構

想について」(仮題)

福岡県建築都市部下水道課

○講演3「災害時のトイレ・

衛生対策の重要性」(仮題)

NPO法人 日本トイレ研

究所

申込・問い合わせ先

(二財)県浄化槽協会企画課

☎947-1800

新宮町小学生将棋大会

日時 10月12日(日)

午前10時～

※午前9時45分受付開始

場所 そびあしんぐう交流室

参加費 無料

申込締切日 10月9日(木)

申込先 町文化協会事務局

※申込用紙はそびあしんぐう
受付にも用意しています。

問い合わせ先 町文化協会
(そびあしんぐう内)

☎080-
2713-8100

※毎週木曜日・第2土曜日の
午前9時～午後1時

バウンドテニス

初心者教室

バウンドテニスとは、日本
で考案された、狭いスペース

(硬式テニスの6分の1のコ

ート)でできるテニスです。

幅広い年齢層で和気あいあ

いと白球を追っています。心

地良い汗を流しませんか。

期間 11月1日～29日の毎週

土曜日(全5回)

時間 午後6時～8時

場所 新宮東小学校体育館

対象 18歳以上

必要なもの

運動できる服装、

体育館シューズ、飲み物

※ラケットは用意します。

参加費 無料

申込・問い合わせ先

町スポーツ協会バウンドテ

ニス部 田子森

☎090-

1513-0503

※ショートメールで連絡して
ください。

従業員の命を守る 「ヘルメット着用推進宣言事業所」募集中

県警察では、自転車ヘルメット着用促進のため「自転車ヘルメット着用推進宣言事業所」の認定事業を行っています。ヘルメット着用推進宣言事業所とは、自転車で大きな被害にあう従業員を減らすため、ヘルメット着用に自発的かつ積極的な取組を行うことを宣言する事業所を言います。

【取組事項】

- ①業務・通学時のヘルメット着用を徹底
- ②ヘルメット支給・購入制度の創設
- ③着用率100%をめざす
- ④従業員に交通安全教育を実施

【対象】

県内に所在・事業活動を行う「自転車通勤を認めている事業所」または「業務に自転車を使用している事業所」
※事業所は、自治体などの公的機関および各種法人なども含む。

【問い合わせ先】

- 最寄りの警察署交通課窓口
 - 県警察本部交通企画課
- 小型モビリティ・自転車運転対策係 ☎641-4141 (代表)



町シルバー人材センター 入会説明会

午前10時～11時
場所 そびあしんぐう
問い合わせ先

町シルバー人材センター
☎963-4890 (直)

糖尿病等生活習慣病 重症化予防講演会

糖尿病予防のための生活習慣や重症化予防のための治療、歯周疾患との関わりについて糖尿病専門医や歯科医がお話しします。参加費は無料

日時 10月15日(水)
問い合せは、センターへ

です。
日時 10月23日(木)
午後2時～4時

会場 アザレアホール須恵

大会議室(須恵町大字上須恵1180-1)

内容

○講演

①福岡東医療センター
糖尿病内分泌科

大城彩香医師
テーマ「重症化予防を見据えた糖尿病治療」(仮題)

②木村歯科医院院長

木村祥一郎医師
テーマ「糖尿病と歯周病の関わり」(仮題)

申込・問い合わせ先

①柏屋保健福祉事務所
健康増進課

☎939-11534
FAX 231-9767

②須恵町健康増進課

☎932-11151
FAX 933-6626

公共職業訓練の施設内 訓練生募集(4月入校生)

小竹高等技術専門校では、令和8年度施設内職業訓練生を募集します。

募集科名

プログラム設計科・自動車

整備科・機械加工エンジニア科・建築科・デザイン塗装科・介護サービス科

募集期間 10月9日(木)～

11月10日(月)

選考日 11月18日(火)

問い合わせ先

県立小竹高等技術専門校

(鞍手郡小竹町新多514-2)
☎0949-6216441

※詳細は、ハローワークに備え付けている「訓練生募集要項」または「福岡県の職業訓練」ホームページをご覧ください。

▲ホームページ

▲ホームページ



くらし・行政相談

コーナー開設

総務省九州管区行政評価局では、買い物の際に気軽に相談できるよう、無料の相談窓口を開設しています。税金、年金、登記などくらしや行政に関する相談に応じます。開設日によって相談できる内容が異なりますので、ホームページなどご確認ください。

日時 毎週月曜日・土曜日の午前10時～午後5時

場所 ソラリアステージ6階

西鉄ホールホワイエ内(福岡)

市中央区天神2-11-3
問い合わせ先
くらし・行政相談コーナー
(福岡総合行政相談所)

☎781-7830



保護司による相談窓口

保護司とは、犯罪や非行をした人の立ち直りを地域で支える民間のボランティアで、保護司法に基づき法務大臣から委嘱された非常勤の国家公務員です。

過去に過ちを犯した人、被害にあった人や少年非行などで悩んでいる人、住民からの犯罪・非行の相談を受け付けています。相談は無料で、秘密は固く守ります。

日時 毎週水曜日の午前10時～午後4時

※事前予約は不要です。会場に午後3時30分までにお越しください。

場所 そびあしんぐう研修室

問い合わせ先

糟屋保護区保護司会

会長 大賀

☎090-7465-2486

7465-2486

福岡高速「20億台 到達日予想クイズ」

福岡高速の累計通行台数がまもなく20億台に到達します。20億台到達日を予想してみませんか。正解者には抽選で10人に3,000円分のクオカードを、ダブルチャンスとして応募者100人にオリジナルグッズをプレゼントします。

期間 9月24日(水)～10月26日(日)

応募方法 都市高速ホームページにて応募

※詳しくはホームページをご覧ください。



▲ホームページ

問い合わせ先

福岡北九州高速道路公社営業部営業管理課

☎631-3292

第54回町民ソフトボール大会参加チーム募集

日時 12月7日(日)

午前8時開会

場所 杜の宮グラウンド他
チーム構成

同じ行政区に住んでいる人で構成されたチーム

※他の行政区からは2人まで参加可

競技部門(9人制)

○一般の部 学生を除く18歳以上の人

※大学生は2人まで出場登録可

○壮年の部 男性(45歳以上)、または女性

申込締切日 10月20日(月)

※監督会議 10月30日(木)

申込・問い合わせ先

町スポーツ協会

☎962-3262

(月曜日・水曜日・金曜日の正午まで)

FAX 962-3262

✉taikyou-shingu@kna.

biglobe.ne.jp

町ファミリー・サポート・センター(会員募集)

育児の援助ができる「まかせて会員」と育児の援助を受けたい「おねがい会員」をつなげる役割をしています。有償ボランティアのまかせて会員やおねがい会員になるには、受講および会員登録が必要です。受講の予約は電話または窓口でお願いします。

○こんなときに利用できます

1. 保育園、幼稚園、小学校などの送迎、およびその後の預かり

2. 就職活動、参観日、病院に行くとき

3. リフレッシュしたいとき

○登録方法
センターが実施する講習を修了し、登録書類を記入

※まかせて会員養成講座については、折込の「社協だより」をご覧ください。

《おねがい会員》

対象

・町内在住または勤務の人
・センターが実施する講習を修了した人

※随時、講座(約1時間程度)を行っていますので、問い合わせください。(要申込)

※預かりができる対象

生後6か月～小学6年生の子ども

申込・問い合わせ先

町ファミリー・サポート・センター

☎962-1962

年金生活者支援給付金制度のお知らせ

年金生活者支援給付金は、公的年金などの収入や所得額

が一定基準額以下の年金受給者の生活を支援するために年金に上乗せして支給されるものです。

受け取りには請求書の提出が必要です。案内や事務手続きは、日本年金機構(年金事務所)が実施します。

対象

①老齢基礎年金を受給している人(要件をすべて満たしている必要あり)

・65歳以上である

・世帯員全員が町民税非課税

・前年の年金収入額とその他所得額の合計が、昭和31年4月2日以後生まれの人は90万9,000円以下、昭和31年4月1日以前生まれの人は90万6,700円以下

※障害年金・遺族年金などの非課税収入は含まれません。

②障害基礎年金・遺族基礎年金を受給している人

・前年の所得額が「479万4,000円+扶養親族の数×38万円」以下

請求方法

○すでに年金を受給していて、所得額が前年より低下した

ことなどにより、新たに対象となる人

対象者には、日本年金機構から9月ごろより、お知らせが順次発送されています。はがきサイズの申請書が同封されていますので、自身で記入して投函してください。

○これから老齢基礎・障害基礎・遺族年金の請求をする人

老齢基礎、障害年金、遺族年金の請求と一緒に請求手続きを行ってください。

問い合わせ先

給付金専用ダイヤル

☎0570-0514092

厚生労働省ホームページはこちら▼

厚生労働省ホームページはこちら▼



▲ホームページ

《ご注意ください》

日本年金機構や厚生労働省から電話で家族構成や金融機関の情報をお尋ねすることはあります。不審な電話にご注意ください。

町内の犯罪件数

(7月)

性犯罪	0件	強盗	0件
ひったくり	0件	乗り物盗	13件
空き巣など	0件	自販機ねらい	0件
車ねらい	0件	万引き	9件
合 計			22件

町内の交通事故件数

(7月末現在)

	7月中	累計(1月~7月)
件数	10 (-3)	78 (-9)
内 高齢者の事故	5 (+2)	27 (+7)
死者数	2 (+2)	2 (+2)
負傷者数	8 (-7)	88 (-36)

※()内は前年比

飲酒運転を見かけたら、すぐに110番しましょう。

人の動き

(8月末現在)

人 口	33,124人	(+55)
男 性	15,989人	(+31)
女 性	17,135人	(+24)
世帯数	13,854世帯	(+17)

出 生	16人	死 亡	22人
-----	-----	-----	-----



本誌に掲載している情報は、9月10日現在のものです。催しなどは都合により、中止もしくは延期または変更となる場合があります。

編集後記



祖母の初盆を迎え、親族や長年の友人たちが集まり、祖母の思い出話に花が咲きました。懐かしい写真を見ながら、祖母の優しい笑顔や温かい人柄を思い出しました。祖母は私にとって、多くの愛情と知恵を与えてくれた存在だったのだと改めて実感しました。時間が経つと、日々の忙しさにかまけて大切なことを忘れてしまう瞬間があります。初盆のひとつときは、大切なことを思い出させてくれる優しい時間になりました。

(安武)

消防トピックス

粕屋北部消防本部 ☎944-0131
https://www.khfd-119.koga.fukuoka.jp/



マイナ救急が始まります

119番通報で駆け付けた救急隊員は、名前などの基本的な情報のほか、かかりつけ病院や服薬情報などのさまざまな情報の聞き取りを行っています。

一方で、病気や怪我で苦しむ本人や、気が動転している家族のみなさんが正確に情報を伝えることは困難な場合もあります。

そこで、救急活動時にマイナ保険証を活用する「マイナ救急」が始まります。救急隊員がマイナ保険証を専用端末で読み込み、必要情報を閲覧することで、本人や家族の負担が軽減され、適切な医療機関への搬送がスムーズになります。

【開始時期】 令和7年度中(秋ごろ予定)

【使用場所】 ☒ 救急要請のあった現場

☒ 救急車内 など



今月の表紙

消防の未来を担う若手消防士2人を撮影しました。取材中に出勤指令が入り、撮影が中断せざるを得なくなったことで、消防の仕事の緊迫感を強く感じました。一瞬の判断と迅速な行動を求められる消防の仕事は、まさに1分1秒を争うものです。災害や事故などに即座に駆け付け、常に危険と隣り合わせで活動する消防職員たちに、深い敬意を表します。



新宮町のことも知っとう？



◀町立歴史資料館
西田学芸員



町立歴史資料館の学芸員が町の歴史を紹介します。あなたの知らない新たな新宮町を発見してください。

弥生時代になると、町内の遺跡の数は急増します。なかでも夜臼・三代地区遺跡群では環濠集落が見つかり、福岡平野東部の中心的な集落のひとつであることが分かりました。写真中央の溝が環濠で、集落はその右側に広がっていました。溝の大きさは幅3.2m以上、深さ2m以上で、とても大きなものでした。

弥生時代は実は戦いが非常に多かった時代でもあります。そのため、このような守りを固めた集落が必要となったのでしょう。

※環濠集落…集落のまわりを大きく深い溝で囲み、防御機能を高めた集落のこと。吉野ヶ里遺跡も環濠集落。

Happy Birthday
To You

10月生まれ



うつのみや りはる
宇都宮 莉陽ちゃん
10月12日生まれの1歳

いつもニコニコで家族の癒しです♡これからますます育ってね！みんなりっちゃんが好きだよ♡



おおいし あゆむ
大石 歩ちゃん
10月8日生まれの1歳

歩、1歳のお誕生日おめでとう♡ニコニコ笑顔が可愛い歩が大好きだよ♡これから元気に大きくなってね😊



わたなべ しより
渡邊 珠莉ちゃん
10月6日生まれの3歳

お誕生日おめでとう♡元気いっぱい笑顔が可愛い珠莉がみんな大好きだよ♡これから楽しい時間を過ごそうね♡



もり そうま
森 颯真ちゃん
10月5日生まれの2歳

いつも色んな顔でたくさん笑わせてくれてありがとう♡颯真のパパとママになれてとても幸せです。たくさん大きくなれ♡

11月生まれで掲載を希望する人(満3歳まで)は、電話で予約後、写真とメッセージ(60文字以内)を提出してください。定員(10人)になり次第締め切ります。

予約開始日時 10月1日(水)午前8時30分～

電話受付時間 午前8時30分～午後5時

写真・メッセージ提出期限 10月6日(月)

※写真は顔全体が入っているもの

※ホームページに掲載します。あらかじめご了承ください。

申込・問い合わせ先 役場地域協働課 ☎963-1734(直)



やまぐび りく
山首 璃空ちゃん
10月25日生まれの2歳

お誕生日おめでとう♡運動と動物が大好きな璃空♡璃空の笑顔にいつも元気を貰っています♡たくさん思い出作ろうね！大好きだよ♡



すえよし みく
末吉 美緒ちゃん
10月27日生まれの3歳

3歳のお誕生日おめでとう♡毎日、元気いっぱいの美緒を見るのが、楽しみです♡これからお姉ちゃんと仲良く元気に成長してね♡



やました あやと
山下 綾斗ちゃん
10月23日生まれの2歳

綾斗と沢山の「初めて」を一緒に過ごせたね。君がいつも楽しんでいける事がパパママの幸せだよ。素敵な思い出を増やしていこうね♡



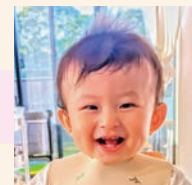
ふくだ みず
福田 海宇ちゃん
10月21日生まれの3歳

天真爛漫で笑顔いっぱいのみーくん♡もりもり食べてお話し上手で感心です♡これから楽しい思い出を作ろうね♡



いわぐみ せいな
岩隈 聖奈ちゃん
10月19日生まれの3歳

明るく楽しい未来がありますように。これから一緒に成長していくといいな。色々経験して、これからも沢山思い出を作ろうね！



まつおか りんたろう
松岡 凜太郎ちゃん
10月12日生まれの1歳

いつも周りのみんなを笑顔にしてくれてありがとう♡毎日いろんな経験をして、これからたくさんの思い出を作っていこうね！

Active新宮 広報しんぐう No.664

発行日 ■ 令和7年9月25日

編集・発行 ■ 新宮町地域協働課

福岡県糟屋郡新宮町緑ヶ浜一丁目1番1号

☎963-1734(直)

ホームページアドレス ■ <https://www.town.shingu.fukuoka.jp/>

配布 ■ (有) ゆう紀 / ☎962-4303



新宮町町花 みかんの花



新宮町町鳥 メジロ



新宮町町木 クスノキ



新宮町町木 松



耳で聴く広報誌

視覚障がい者や高齢者など広報誌を読むことが難しい人に大切な情報を届けます。毎月広報誌が発行されてから音訳ボランティア「そよ風」がCDに吹き込んで貸し出しをしています。

貸出場所 役場健康福祉課・町立図書館・町福祉センター 問い合わせ先 町社会福祉協議会 ☎963-0921



ユニバーサルデザイン(UD)の考えに基づいた見やすいデザインの文字を採用しています。

本誌は環境保護のために、地球にやさしい「大豆油インキ」と「再生紙」を使用しています。

※QRコードはデンソーウェーブの登録商標です。